

東京発

ふるさと人

「より付加価値の高いサービスで、他社との差別化を図りたい」

人材派遣の「ヒューマンリソシア」（東京都新宿区）を存続会社に、資格取得講座などを展開する「ヒューマンアカデミー」（同）などヒューマンホールディングス傘下の四社が一月に合併。旧リソシアから引き続き、社長に当たるプレジデントを務める。

資格講座でスキルアップした人材が、職業紹介サービスを通じて仕事に就く。育成型人材事業を強みとしているヒューマングループ。合併により、さら

ヒューマンリソシア代表取締役プレジデント

くわはら 桑原 加鶴子さん(52)



なる経営の効率化と事業の連携強化を図る。売上高は四社合わせ七百四十億円規模になる。景気低迷で雇用を控える企業が相次ぐが、「環境ビジネスや介護業界など不況でも伸びていく企業はある。ニーズの高い企業に入社した。」

業と人材を上手にマッチングするのがわが社の役目。不況だからこそ存在意義がある」と言う。

備前市生まれ。和気閑谷高を

卒業後、大阪府内の短大を経て銀行員に。出向先の博覧会場で、英語や独語でさっそうと仕事をこなす派遣社員に出会ったのを機に大手人材派遣会社の派遣社員になり、一九九六年、旧リソシアの前身に入社した。

「私自身が派遣社員として働いた経験が原点。今後も現場の社員と同じ目線でともに働きたい」と、合併により約千八百人に増えた社員をまとめる。

古里への愛着は人一倍。「たとえば二、三時間の滞在でも帰るよう努めている」と言うように、多忙な日々ながら年に数回は備前市の実家に帰省し、地元の変化にも気を配っている。（瀬尾由紀子）

＝ 随時掲載

企業と人材をマッチング